

〇〇町の駅から離れた住宅地のそばに24時間営業のショッピングセンター「クレオ」ができました。ありとあらゆる品物を扱っているののでたいへん繁盛しています。遠くから車で来て多くの人たちが利用しています。しかし、次のような問題が出てきました。

- ①深夜でも車の音や買い物客の声が住宅地に届いてうるさい。
- ②特に休日の昼間は周辺に車の渋滞が発生している。
- ③店の周辺にゴミが散らかるようになった。
- ④中高生が深夜まで利用し、たまり場になっている。

この問題を解決するために、次の人たちが集まって話し合いをしています・・・

登場人物

新田さん（38歳）クレオ店長

最新流行の商品を欠かさず、品ぞろえ豊富なのが好評。ゲームコーナーもあるので、中高生も多く利用している。それと同時に、地元である地域の活性化にも貢献したいという思いも持っている。

山下さん（50歳）PTA会長

クレオができたおかげで、夫婦で経営するトンカツ店に遠くからもお客が集まるようになった。その一方で、子供が通う中学校のPTA会長を務めており、中高生が夜遅くまでクレオ内のゲームセンターにたむろしたりクレオの周辺で暴走族に金を巻き上げられたりする問題が出てきて、その対策に悩んでいる。

白澤さん（29歳）新聞記者

ショッピングセンターができて24時間いつでも買い物に便利で、地域に働く場も増えて、好ましく思っている。また、車の利用が多いので、駐車場の収容台数が多いことも気に入っている。ただ、犬の散歩を近くの公園でするときにゴミが散らかっているのを目にすると、対策が必要ではないかと考えている。

伊藤さん（42歳）会社員

クレオの近くにマイホームを持ち毎朝早く通勤しているが、暴走族が集まってくる騒音で眠れないことがある。趣味はドライブで、休日は家族と車で出かけることが多いが、自宅近所の道路の渋滞が多く不満に思っている。深夜まで子供がクレオ周辺にたむろすることは教育上問題があるとの意識もある。

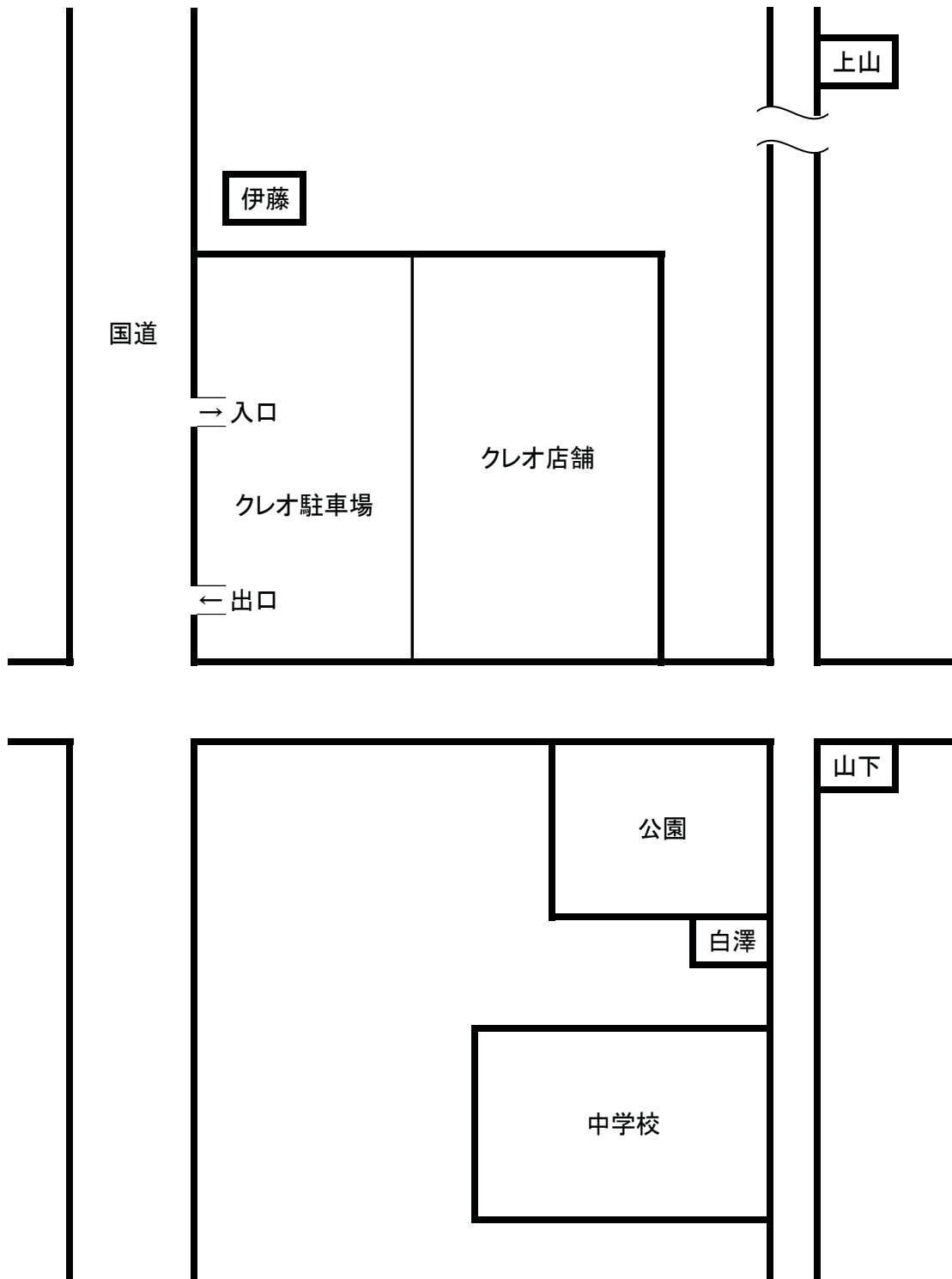
上山さん（17歳）高校生

クレオからバイクで10分くらいのところに住み、夜遅くまで友達とそこで遊ぶことが多い。駐車場が広くとても便利に思う。家の近所にはクレオのような遊べる場所がないので、なくなると非常に困ると感じている。

登場人物全員が納得できるルールを作ってください！

クレオ周辺地図

資料1(2)



クレオはこんなお店です…

- 年中無休の24時間営業
- 駐車場は300台収容
- 取扱商品は食料品（酒類を含む）、衣料品（ブランド品を含む）、日用品、書籍など品ぞろえ豊富
- ゲームセンター、映画館、レンタルビデオ店、ファーストフード店や居酒屋など複数の飲食店を併設